

防災協だより(132号)

【発行所】(公社)神奈川県高圧ガス防災協議会
横浜市中区尾上町1-4-1(関内STビル11階) 電話045-212-1454
【編集責任者】企画部会長 山田 信之
<http://www.kanagawa-bousai-hpg.or.jp>

第8回 通常総会が開催される (通算第47回)

通常総会は、公益法人移行後第8回を数え、一時は新型コロナウイルス影響で開催も危ぶまれましたが、神奈川県をはじめ神奈川県警察本部、神奈川県消防長会長、相模原市消防局関係等のご来賓に出席いただき、5月22日(金)ホテルモンテ横浜ビクトリアにおいて無事開催されました。

本年度は、役員改選期であり、議事は、「2019年度事業報告及び収支決算報告」、「任期満了に伴う役員改選」、「定款」「会費規程」の一部改訂等について審議され、16時に総会は閉会しました。休憩を挟み、退任理事への感謝状並びに優良運送員の表彰式を行い、ご来賓お二方のご挨拶を頂いた後、散会しました。



公益社団法人 神奈川県高圧ガス防災協議会

令和2年度 (通算47回) 第8回 通常総会

会長あいさつ

布施 重男



皆様こんにちは。日頃より大変お世話になっております。高圧ガス防災協議会の布施でございます。

令和2年、風薫る5月の本日、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の第8回通常総会に、会員の皆様には、大変お忙しいところご出席を戴き誠にありがとうございます。

今年は本来、東京オリンピック開催年でもあり、非常に盛り上がる期待の年と位置付けておりましたが、中国武漢から発生したと思われる新型コロナウイルス感染は世界中を巻き込み、日本でも2月早々に船内感染が見られたダイヤモンドプリンセス号が横浜大黒埠頭に着岸以来、対応に追われる中、ウイルス感染は瞬間に蔓延し、オリンピック・パラリンピックの延期をはじめ、緊急事態宣言も発令され、諸々の行事はすべからく中止となっております。

日本のみならず世界中が大混乱、経済活動も停滞し深刻な問題となっております。早急な終息と常に無事平穏であることを願うばかりでございます。

そういった中、いまだ感染予防等にご尽力ご対応のところ、ご来賓として神奈川県くらし安全防災局防災部、関工業保安担当課長をはじめ県警察本部や消防局の方々には、公務ご多忙中にもかかわらずご臨席を賜り誠に恐縮でございます。

皆様方には、日頃より当高圧ガス防災協議会の事業活動に多大なるご指導と、またご支援ご協力を賜り、誠に有難く感謝申し上げます。

お陰様で、当高圧ガス防災協議会は設立以来48年、途中公益社団法人に移行し、早8回目の通常総会を迎えることができました。

色々ご挨拶申し上げたいところですが、こういった会議・イベント等自粛ムードの高まる中でございます。挨拶もほどほどに総会議事も速やかに進行・終了させたいと存じます。

取り急ぎ令和元年度の事業計画は、皆様のご協力を戴き、ほぼ順調に推移致しましたことをご報告いたします。

後程、事業報告並びに今年度の事業計画の詳細をお示し致しますが、本年も、皆様と一緒に事業活動を展開し、『高圧ガスに係わる保安の確保』に全力を傾注してまいります。

そして、すべての高圧ガスに携わる事業所から事故災害がなきよう、『自主保安の推進と関係機関との連携体制』の充実を図って参ります。

結びに、今後とも当防災協議会への、益々のご支援ご協力をお願いすると共に、皆様のご健勝を切にご祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

来賓ごあいさつ

神奈川県くらし安全防災局防災部

工業保安担当課長 関 猛彦様



ただいまご紹介いただきました、神奈川県くらし安全防災局防災部工業保安担当課長の関です。

本日は、「神奈川県高圧ガス防災協議会」の通常総会にお招きいただき、ありがとうございます。新型コロナウイルスの緊急事態宣言への対応で大変なところではありますが、本日の総会が、無事に開催されましたことを、まずはお喜び申し上げます。

また、皆様方におかれましては、日ごろから、本県の高圧ガスの運送途上での災害防止に、御支援、御協力をいただいておりますことを、この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

また、本日、表彰を受けられました皆様方、誠におめでとうございます。

日ごろの御努力に改めて敬意を表するとともに、心からお祝い申し上げます。

本日は2点、皆様に御礼申し上げたいことがございます。

まず1点目は、昨年2月に行われた、横須賀市田浦の防空壕で見つかったボンベの処理についてです。

おかげさまをもちまして、2月26日に無事搬出していただくことができました。

改めて現地で対応してくださった方々に敬意を表するとともに、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

2点目は、新型コロナ／緊急事態／宣言下における防災事業所制度の運用についてです。

ライフラインであるLPガスを始め、高圧ガスの流通は社会の継続には不可欠であることから、その裏でこのような事態にあっても事業を継続し万一の事故に備え待機していただいていること、本当にありがとうございます。

以上、簡単ではございますが、私からの挨拶とさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。

〔ご臨席いただいたご来賓の方々〕

・神奈川県くらし安全防災局防災部	工業保安担当課長	関 猛彦
・神奈川県警察本部生活安全部生活安全課	課長補佐	横田 貫司
・神奈川県消防長会長代理川崎市消防局	予防部長	富樫 剛
・相模原市消防局	参事兼危険物保安課長	栗山 直樹
・川崎市消防局予防部危険物課	担当課長	瀧下 隆男
・相模原市消防局危険物保安課	担当課長	沼田 祐輔

来賓ごあいさつ

神奈川県消防長会会長代理

川崎市消防局予防部長 富樫 剛 様



本日は、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の第8回通常総会が、このように盛大に開催されましたことに、まずもって、心からお喜び申し上げます。

協議会の皆様方には、平素から各種講習会の開催をはじめ、防災訓練や地域の防災体制の整備など、高圧ガスの保安確保に向け、積極的に取り組み、県内24消防本部を代表いたしまして、改めて感謝を申し上げます。

さて、令和2年に入りましてからは、世界的大流行となっております新型コロナウイルス感染拡大により、4月7日に緊急事態宣言が発令され、1カ月以上が経過してもなお、県内の罹患者数が増加している状況が続いており、未だに従来の生活に戻れない状態が続いている状況でございます。平成から令和へと新しい時代へ引き継がれましたが、非常に厳しい状況となっているところで、我々消防職員は、引き続き複雑多様化する災害等に備えるためには、大規模災害対策の推進や防火・防災安全対策に加え、消防車両・資機材の充実や消防署所の整備など、災害対応能力の強化や人命救助体制を確立していく必要があると考えております。

また、県民の皆様方の安全で安心な暮らしに対する関心はますます高く、消防機関に寄せられる期待も大変大きなものがございます。

大規模災害等が発生した場合、一消防機関だけでは対処が困難な事案も多数予想されます。今後

は、地域の皆様はもとより、国、県、市町村の防災関係機関、さらには、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会をはじめ、各種公共団体、民間企業等が一体となり連携を強化することにより、大規模災害に対応できるよう、日頃から協力体制の構築に向け確実に取り組んでいきたいと考えており、県内各消防本部との情報を共有しながら、県民の皆様方の期待にしっかり応えてまいりたいと考えております。

また、高圧ガス保安法の事務・権限が神奈川県から各政令指定都市に一部移譲されており、高圧ガスに係る保安確保につきましても、皆様方とより緊密な連携をとりながら、更なる充実強化を図るため、日頃から協力体制の構築に向け確実に取り組んでまいりたいと考えております。

どうか、皆様におかれましては、引き続き変わらぬ御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会のますますの御発展と、御出席の皆様方の御健勝、御多幸を心からお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和2年5月22日、神奈川県消防長会 会長
日迫善行

本日は、誠におめでとうでございます。

2020年度 事業計画

(2020年4月1日から2021年3月31日)

1 高圧ガス防災体制の構築

(1) 防災事業所等の防災体制整備・維持

① 防災体制整備に伴う新規防災事業所体制の維持と定期的な見直し

防災事業所新規体制の構築に向けた作業は、平成26年度のアンケート調査に始まり種々の調査結果を踏まえ、平成29年10月に防災事業所新体制に移行しました。

本年度も昨年同様、新防災事業所体制が正常に機能するべく、下記内容について作業を進めてまいります。

ア 防災事業所新体制についての関係者への継続的な周知(連絡会議、講習会、運送員必携等)

イ 定期的な見直し作業(防災事業所情報、ルール改正等)

② 行政・警察・消防・防災事業所連絡会議

防災協議会からの連絡会議へ出席いただいている方々は、防災事業所及び地区分科会委員で構成されています。一昨年の県、指定都市の一部権限移譲や防災事業所の再編に伴い連絡会議への出席者が一部変わりましたが、従来通りの出席メンバー、開催場所で連絡会議を運用いたします。

尚、事故事例を基にした机上対応訓練、喫緊の課題について意見交換など、より一層のコミュニケーション強化に注力します。

(2) 各種高圧ガス運送車両の点検指導

運送車両は、高圧ガスを運搬するうえで警戒標をはじめ、移動時における事故等に備え緊急資材・保護具等の携行が求められます。これらは、自身の認識において十分と判断しても第三者から見た場合は、往々にして欠陥・間違い等があります。

これらの状況は正と遵法を目的に、昨年と同様、車両の点検指導を実施します。

① 高圧ガスばら積み運送車両点検指導

10月1日～31日の間に、昨年と同様の点検実施事業所によって実施します。

② 一般高圧ガスタンクローリー車両点検指導

11月1日～30日の間に実施する。

(3) 高圧ガス事故に係る防災訓練

① 神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練

県及び関係保安団体が主催する「2020年度神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練」は、県西部地区(小田原市)において実施されます。

防災協議会では訓練に参加し、空気呼吸器装着訓練、高圧ガス運送途上緊急措置訓練を実施します。

☆開催場所:小田原アリーナ 小田原市中曽根263

☆開催日時:2020年10月8日(木)13時～16時

② 防災事業所緊急出動訓練

2020年度のミニ防災訓練は昨年と同様に、指定

する6地区の事業所において実施します。

一方、自主防災緊急出動訓練については、緊急措置の自主訓練は今までどおり実施していただきますが、公的機関からの出動要請に対しては、対応が可能な体制作りに注力し、具体的には、公的機関からの出動要請に対し社内連絡網(休日・夜間体制を含む。)について検証し、再確認をお願いすると共に、緊急措置訓練にも社内連絡網に沿った呼び出し内容を訓練に取り込み、実施していただきたいと思っております。

2 高圧ガスの運送・移動に係る講習及び教育

これまで同様引き続き、「高圧ガス運送基準指導講習」及び「高圧ガス運送指導員資格取得更新講習」を実施します。またKHKの委託事業として「高圧ガス移動監視者講習検定」についても同様に実施します。

① 高圧ガス運送基準指導講習会

② 高圧ガス運送指導員資格取得更新講習

③ 高圧ガス移動監視者講習検定

3 その他事業

県内、県外を問わず関係保安団体との交流を深め連携強化を図ると共に、関係団体の協力の下、事故災害の防止を目的とした的確かつ迅速な情報収集に努めます。

① 神奈川県高圧ガス火薬類保安大会

高圧ガスを製造し又は取り扱う事業所及び従事者に対し、保安意識とその高揚を図る目的から、工業保安強調月間期間中、保安功労者(個人・団体)に対して防災協議会会長表彰を行います。

また、これら式典を執り行う行政、関係団体との一層の協力に努めます。

② 部会県外研修見学会

他県において開催する防災訓練や地域防災協議会との意見交換を行う目的で毎年開催していますが、昨年度は台風災害影響により中止と致しましたので、本年度については、引き続き早期に実施要綱等を取り纏め、開催日時、開催場所等を会員の方々に提示し、より多くの会員参加者を募るよう努めます。

③ 広報

高圧ガスに係る法令、例示基準、運送基準等を始め、他県における情報について収集を図り、会員に対し迅速かつ正確な情報をホームページ、機関誌等に掲載します。

ア 防災協機関誌(「防災協だより」)の発行

イ ホームページ掲載内容の随時更新

ウ 協会創立50周年事業の計画・立案

④ 事業推進に向けた各種会議の開催や関係団体との会議・打合せ等にも積極的に参加します。

以上

令和2年度 役員(理事・監事)

(改選・理事)	理事	宇都宮 仁 (新任)	理事	廣瀬 英明
会長 布施 重男	理事	岡本 崇	理事	藤村 尚志
副会長 森川 清二	理事	上梅澤和昭	理事	益子 陽一 (新任)
副会長 山田 信之	理事	栗原 英晃 (新任)	理事	三上 裕司 (新任)
副会長 西川 隆浩	理事	小谷 哲雄	理事	宮内 宏幸
副会長 荒川 栄 (新任)	理事	五味沢和彦 (新任)	(非改選・監事)	
専務理事 椎木 孝治	理事	近藤 眞和 (新任)	監事	安久井 満
理事 井上 康	理事	佐波 充	監事	坂本 一仁
理事 宇佐美雅彦	理事	副島 健一	監事	平田 芳則

感謝状及び表彰状の贈呈

本年度の総会をもって退任された理事9名、並びに、運送事業所より推薦された16名の優良運送員の方々への賞状授与式が行われました。

理事・監事の皆様には、理事会をはじめ各種委員会等に参加をいただき、心よりお礼を申し上げます。また、優良運送員の方々には表彰を機に、一層の高圧ガスの安全な取り扱いと安全運転に心掛け、高圧ガスの保安確保に努めて頂きたいとお思います。



《退任理事 (感謝状)》

(理事)	小山 達夫	楠原輸送(株)	
池田 守一	東亜合成(株)横浜工場	伊勢島和哉	(株)エネックス
大島 雅弘	(公社)神奈川県LPガス協会	河西 哲男	(株)渡商会
佐藤 仁	大光陸運(株)	高橋 宏昌	(公社)神奈川県LPガス協会
手島 靖美	E N E O S (株)根岸製油所	野澤 哲也	E N E O S (株)川崎製油所 (日本合成樹脂(株))

《優良運送員 (表彰状)》

渡辺 守	極東運輸(株)	萩谷 優作	楠原輸送(株)
服部 純也	楠原輸送(株)	前田 竜弥	神農流通(株)
西山 誠次	神農流通(株)	齋藤麻奈美	大光陸運(株)川崎営業所
佐藤 康之	大光陸運(株)川崎営業所	相原 進一	高砂産業(株)
高橋 裕幸	中央運輸(株)	杉原 正治	東海溶材(株)
河野 佑介	日酸運輸(株)相模原営業所	山下 信二	日産物流(株)川崎物流センター
庄司 由行	日産物流(株)川崎物流センター	桑田 嗣幸	丸一輸送興業(株)
小長井盛臣	丸一輸送興業(株)	星 幸雄	(株)渡商会



神奈川県工業保安関係部署異動状況 (2020年4月1日付)

部署・職位	氏名	部署・職位	氏名
くらし安全防災局長	花田 忠雄	くらし安全防災局副局長兼防災部長	竹村洋治郎
総務危機管理室長	佐川 範久	危機管理担当部長	瀬戸山昭臣
総務危機管理室企画調整担当課長	青木 淳	総務危機管理室管理担当課長	長澤 義朗
防災部災害対策課長	圓道 眞理	防災部応急対策担当課長	岩淵 浩二
防災部消防保安課長	能戸 一憲		
くらし安全防災局防災部消防保安課 (工業保安担当) 045-210-3475 Fax045-210-8830 (共通)			
(所轄地域: 横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)			
工業保安担当課長	関 猛彦		
LPGガス・火薬・電気グループ 045-210-3475、3484			
グループリーダー	藤澤 泉	主事	緒方 興治
技師	古久澤翔太	主事	喜屋武 尚
主任専門員	島田 和彦	主任専門員	石神 猛
非常勤	早重 律子	非常勤	樋口 易代
高圧ガス・コンビナートグループ 045-210-3479、3489			
グループリーダー	津田 宏久	副技幹	小川 孝志
主査(技術)	保坂 由文	主査(技術)	加藤 文雄
主査(技術)	岡田沙絵子	主任技師	平井 望
主任主事	相原 浩行	技師	朝倉 純
技師	石井 達也	非常勤	原 秀幸
非常勤	喜多村節義		
県央地域県政総合センター 電話 046-224-1111 Fax 046-225-5218			
所管地域: 相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村			
所長(事務)	木口 真治	環境部長(技術)	内山 和子
環境保全課長(技術)	森田 康裕	主査(技術)	村田 千裕
主事	森 祐輝	技師	白石 鮎実
非常勤	甲斐 康史		
湘南地域県政総合センター 電話 0463-22-2711 Fax 0463-24-3608			
所管地域: 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町			
所長(事務)	野田 久義	環境部長(技術)	池貝 隆宏
環境保全課長(技術)	赤松 和雄	副技幹	堀田 健治
主査(技術)	堀部 英基	主査(事務)	山本絵里砂
非常勤	飯田 竹矢		
県西地域県政総合センター 電話 0465-32-8000 Fax 0465-32-8111			
所管地域: 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、町田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町			
所長(事務)	藤沢 恭司	環境部長(技術)	人見 孝
環境保全課長(技術)	大塚 知泰	副主幹	吾妻 毅
副技幹	飯田 信行	技師	豊島 良祐
技師	水上 眞琴		

ミニ防災訓練関係

2019年度の「ミニ防災訓練」は、残念ながら訓練参加者の確保難や新型コロナウイルス影響等により、実施された会場は4会場となりました。

地区	実施日	事業所名	地区	実施日	事業所名
川崎	1/31	昭和電工(株)川崎事業所	湘南	中止	地区合同(2/26予定)※
横浜	2/14	(株)大八 横浜金沢充填所	県西	9/19	(株)古川
横三	11/27	(株)サガミ	県央	—	東京ガスエネルギー(株) 神奈川支社

※(湘南地区) 新型コロナウイルス影響により直前に中止を決定。



2020年度のミニ防災訓練は、時期、方法等引き続き検討の必要がありますが、差し当たり従来と同様の枠組みでミニ防災訓練実施を予定いたします。

尚、地区によっては開催時期が従来の2月ではなく、夏季または秋季に実施する場合がありますのでお手数でも当協会からのご案内文等でご確認ください。

(2020年度ミニ防災訓練実施予定事業所)

地区	事業所名	地区	事業所名
川崎	大陽日酸(株)川崎水江事業所	湘南	地区合同
横浜	ジャパンエナジック(株) 横浜事業所	県西	(株)小田原ガス
横三	(株)湘南菱油瓦斯	県央	新相模酸素(株)相模原工場

2020年度(第48回)神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練

訓練開催日時：2020年10月8日(木) 13時～16時

訓練会場：小田原アリーナ(小田原市中曾根263)

訓練概要：高圧ガス燃焼特性紹介、基本措置訓練等

主催：神奈川県、県内5保安団体

関係機関：小田原市消防本部、神奈川県警察本部 他

会員事業所紹介

東ホー株式会社

弊社は昭和38年1月に東邦アセチレン株式会社の出資により「東邦溶材株式会社」として発足、本店を東京都中央区に置きました。同年の8月には本店を神奈川県川崎市藤崎町に移転し高圧ガス、溶接材料を扱う溶材商として事業活動を行って参りました。昭和43年4月に営業所としては1号店である相模店（現本社）を開業した後、昭和45年に小山店（現小山営業所）を栃木県小山市に、昭和50年には郡山店（旧郡山営業所）と足利店の2店開設し、現在では福岡、愛知、神奈川、千葉、栃木、山形に6営業所2出張所1連絡所体制にて事業活動を実施しております。また、平成2年には高圧ガスや溶接材料等のコア商品以外の商品も積極的に取り入れ、お客様からの幅広いニーズにお応えし易い企業を目指す為、社名も「東邦溶材株式会社」から現社名であります「東ホー株式会社」へ



変更し、日々変化する事業環境に対応できる様研鑽に努めて参りました。

セグメント別のご紹介ですが、弊社では高圧ガス、設備・機械、溶接棒・ワイヤー、溶材・工具の4部門にて構成しております。

高圧ガス部門につきましては千葉県井井市の千葉ガスセンターに酸素、窒素、炭酸の充填所を所有しており、昨年は千葉県高圧ガス流通保安協会より優良事業所の表彰を受けました。高圧ガスの販売における環境の変化は法改正を始め更に加速しております。我々供給側の責務は、お客様に安心、安全にご使用して頂ける確かなサポートをする事であり、弊社では全社員ガス知識の向上を目指す目的で販売主任者取得の取り組みを行っております。また、お客様のニーズに基づいた安定供給と信頼を頂ける企業を目指しております。設備・機械部門はお客様のご要望にマッチした各種ロボット設備、レーザー切断、溶接作業の自動化や高圧ガス配管工事までご相談、ご提案が出来る体制を整えております。溶接棒・ワイヤー、溶材・工具はお客様の「欲しい」がなんでも揃う充実のラインナップを目指しております。弊社は、「溶接のトータルソリューションカンパニー」として企業活動を行い、これからも「小さなモノから設備まで」より良い製品や情報のご提供、ご提案をさせて頂き国内外で起きている大きな変化に迅速かつ柔軟に対応できる様、自ら学び、自ら変革しながら「正確と迅速」をモットーに邁進して参ります。

今年は新型コロナウイルスの影響により先の見通せない事業環境となっておりますが、この難局を皆様と共に乗り越えられる事を信じ全力を尽くして行きたいと存じますので、会員の皆様方には今後ともご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

大洋石油ガス株式会社

弊社は1966年（昭和41年）地域の販売事業者にて、LPガスの安定供給を図るため「大洋石油ガス株式会社」を設立し、鎌倉市腰越にLPガス充填工場を建設して卸売業務を始めました。1970年（昭和45年）工場周辺地域の宅地化に伴い本社並びに充填工場を現在の横浜市栄区上郷町に移転、共同石油株式会社（現株ジャパングスエナジー）特約指定店となり、1973年（昭和48年）コンピュータ管理による計画配送システムを導入したLPガス供給センターの営業を開始、1978年（昭和53年）三浦郡葉山町に葉山営業所を開業（現横須賀市芦名に移転、新名称：横須賀葉山営業所）半世紀にわたりクリーンで安全、災害に強く環境にも優しいLPガスをお客様のもとへお届けしてまいりました。

主なLPガスの供給先として、地域の販売事業者のほか京浜急行電鉄株式会社の指定業者として各駅、および油壺マリンパーク等関連施設、JX金属株式会社 倉見工場並びに関連住宅群など三浦半島から湘南西部（寒川町、茅ヶ崎市）にわたる販売網を開拓しました。

1981年（昭和56年）直販部門を分離し「大洋商事株式会社」を設立、直販部門の営業と保全サービスの強化をはかり常にきめ細やかな対応で地域社会に貢献し、併せて産業の発展と文化の向上に努めております。

2017年（平成29年）に大洋商事本社ショールームをリニューアルし「環境と調和」「地域の皆様との融和」この思いをお客様にお届けする空間を実現しました。緑あふれるカフェとエネファームをはじめ、太陽光発電システム、家電製品等、多彩な商品ラインナップを「調和」させたNew Styleのショールームです。現在エコライフ事業ではお客様のご要望にお応えし、エネルギーの総合企業としてベストミックスなご提案をしております。

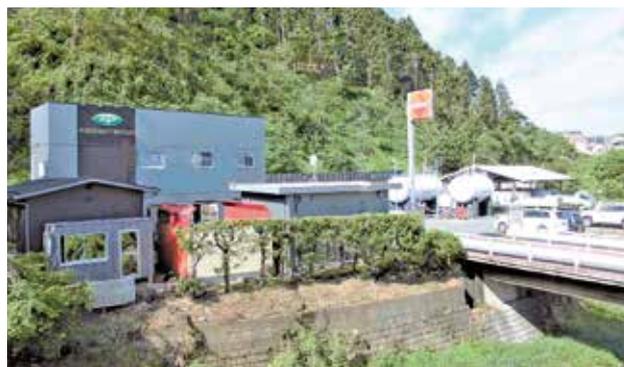
開発事業では地域のシンボルとして計画された「上大岡燦々横丁」「野毛一番街」「アソビル」等プロジェクトにLPガスで協力させて

頂き、日常の使用の他、大規模災害などでライフラインが寸断されたとき、どこよりも早く復興の灯りをともせるようLPガス発電機を備えています。

保安事業では矢崎エナジーシステム株式会社のLPWA技術を活用し、保安業務の高度化、合理化を進めています。お客様の毎日の安全確認が可能となったことでさらに安全、安心にLPガスをご利用頂けることと思っております。

LPガス充填工場では地震等災害が発生し電力供給が途絶えても製造設備の安全を確認した後、LPガス非常用発電設備を稼働し、充填及び受入が可能です。ライフラインの一躍を担う企業としてお客様、地域社会にLPガスを安定供給する責務を果たすため製造設備の維持管理は確実に進めています。これからも法令順守最優先でお客様に選ばれる企業を目指してまいります。

今後とも公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会、会員各社の皆様には更なるご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



会員事業所紹介

東京産業株式会社 横浜営業所

弊社は、2021年9月に創業70周年を迎えます。これもひとえにお客様をはじめ、ステークホルダーの皆様のご支援とご尽力の賜物と厚く御礼申し上げます。

創業以来、高圧ガス・溶接材料の専門商社として「顧客第一主義」を経営理念に掲げ「モノづくり」をサポートし、製造業の下支えと自負してまいりました。

現在、神奈川県に4事業所、千葉・茨城県に各1事業所を展開していますが地域に根付いた活動を通じて社会に広く貢献していく事をモットーとしております。

2008年8月にISO14001：2004の認証を取得し、2017年6月にはISO14001：2015へ再認証・移行を完了致しました。

事業活動を通じて微力ながらもサステナブルな社会の実現に貢献していく所存で御座います。

特に弊社は高圧ガス販売事業所ということもあり、関係法令の順守と保安管理の徹底の為、社員教育・保安訓練を計画的に行い、お客様へ災害防止の為の周知を含め環境影響に配慮した活動を促進しています。

今回ご紹介の当横浜営業所は1961年7月に開所し60年を迎えます。

当初は金沢区片吹町の国道16号線沿に開所しましたが、1974年に現在の金沢臨海部鳥浜工業団地に移転し現在に至っております。

在所の金沢臨海部はこの40年ほどの間に着実な発展を遂げ、シーサイドライン、湾岸道路が開通し、ベイサイドマリーナやプラチナ横浜南部市場等の商業施設の賑わいも見られます。

工業団地としては社会構造・産業構造の大きな変化と多様化するニーズにより、機械金属加工会社がオイルショック、リーマンショック等で大幅に減少すると貨物、倉庫業、産廃業が進出してあります。時代の流れを感じさせられるものがありますが、時代と共に皆様と歩んでいる事も実感させられます。

しかし日本国の経済の根幹は「モノづくり」にあると考えます。時代の流れ、市場の変化で販売する製品やサービスも当然変わります。その変化に柔軟に対応できる企業体質を確立し、健全な事業活動を通じて社会・経済の発展を、皆様と共に祈念しながら歩んでいく所存で御座います。

何卒、今後とも格別のご厚情ご支援を賜ります様よろしく御願ひ申し上げます。



株式会社イワサワ

弊社は1925年（大正14年）青果販売および運輸業として創業、1951年（昭和26年）にイワサワ運輸株式会社を設立し運送部門を分離、貨物自動車運送事業の免許を受け帝国酸素株式会社の高圧ガス運送を開始しました。

1967年（昭和42年）医療ガスを中心とした高圧ガス販売を扱うやしま商事株式会社（1657年設立）と青果仲卸・船舶食料品販売を扱う株式会社浜敏（1962年設立）を合併し、岩澤産業株式会社と改称。1985年（昭和60年）に岩澤産業株式会社とイワ



サワ運輸株式会社を合併し「株式会社イワサワ」と改め事業を拡大し現在に至ります。

株式会社イワサワ運輸事業部は液化ガスを含む各種高圧ガスを専門に事業展開しております。神奈川県営業所（川崎市）では、大型タンクローリーによる液化高圧ガス（酸素、窒素、アルゴン）を輸送、輸送地域は関東一円が中心となっており病院や工場等へ供給しております。藤沢営業所（藤沢市）では、医療用や半導体製造等で使用される様々な高圧ガスシリンダーの輸送、輸送地域は県外含む自社拠点、関連会社それぞれの強みと相互間輸送での繋がりによって全国的な輸送ネットワークを構築しております。

弊社は創業から90年以上（地域社会に貢献する）を企業理念として歩んで参りました。

医療、食品、運送という地域に密着した必要不可欠な事業を行っているものとして、変動する時代の中においてもお客様に安心・安全・安定の質の高いサービスを提供していくことを日々心掛けております。社員ひとりひとりのその気持ちと取り組みを原動力に、これからもなお創業の精神を継承していきます。

会員各社様、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の皆様方には、今後ともご指導ご鞭撻の程宜しく御願ひ申し上げます。

協議会からの“お知らせ”と“お願い”

関東高圧ガス保安団体連合会保安大会の開催（御茶ノ水駅）

開催日時：2020年9月11日（金）13:30（12:30より受付開始）
 開催場所：東京ガーデンパレス 2階「高千穂」(東京都文京区湯島1-7-5)
 記念公演：「宇宙開発の現状、及びプロジェクトを率いるのに
 必要なリーダーシップや危機を乗り越えるのに大切なこと」
 JAXA（独立行政法人宇宙航空研究開発機構）
 シニアフェロー 川口 淳一郎 氏

2020年度講習会(運送員・運送指導員)日程及び会場(日程変更あり)

回	開催日	会場	運送員	運送指導員
1	2020年 7月 10日（金）	かわさき保育会館	○	
2	〃 7月 16日（木）	横須賀市文化会館	○	○
3	〃 8月 20日（木）	小田原市生涯学習センター	○	
4	〃 9月 25日（金）	厚木市文化会館	○	○
4B	〃 10月 19日（月）	相模原南市民ホール（注1）	○	○
5	〃 10月 15日（木）	神奈川公会堂（注2）	○	○
6	〃 11月 11日（水）	茅ヶ崎市民文化会館	○	○
7	〃 12月 10日（木）	鶴見公会堂	○	○

注1) 新型コロナウイルス影響（会場人数制限）対応のため、第4B回相模原会場が追加になりました。

注2) 第5回神奈川会場が当初ご案内の10/14から10/15に日程変更になりました。ご注意ください。

2020年度高圧ガス移動監視者講習会開催予定

〔指定する高圧ガス（可燃性、酸素、毒性、液化石油、特殊高圧の各ガス）を一定数量以上移動（輸送）するには『高圧ガス移動監視者』の資格が必要となります〕

講習・検定開催日程	講習・検定会場	定員
〔講習〕 2020年11月19日(木)～20日(金) (2日間講習) 両日とも9時30分～17時30分 〔検定〕 2020年12月4日(金) 10時00分～11時30分	かわさき保育会館 大会議室 神奈川県川崎市 〔京急八丁畷〕駅下車 徒歩15分	60名
〔講習〕 2021年1月下旬を予定 (2日間講習) 〔検定〕 2021年2月5日(金)	2020年9月1日以降のホームページで ご確認ください。	60名

※申込用紙は、ホームページに掲載（9/1以降）する「申込用紙」をダウンロードしてもご利用できます。

防災協議会事務局の「夏季休暇」について

2020年度の夏季における事務所の休業日を下記のとおりです。ご不自由をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2020年8月12日(水)、13日(木)、14日(金)の3日間

事務局までお知らせ・ご連絡をお願いします。

社名、住所、組織変更及び人事異動による変更等がありましたら、お手数ですが所定の様式に必要事項をご記入のうえ、防災協議会事務局あてお送りください。

・社名変更 ・組織変更 ・住所変更 ・電話/FAX番号変更 ・協議会ご担当者変更等
【事務局：電話045-212-1454 FAX 045-212-1455】
 E-mail:jimu@kanagawa-bousai-hpg.or.jp
 URL:http://www.kanagawa-bousai-hpg.or.jp

※「所定の様式」は、ホームページからもダウンロードできます。